

たより「あしたば」 第4号



🌍はじめに🌍

梅雨も明けて、本格的な夏の到来となりました。しらかば子ども家の子ども達は、夏休みを精いっぱい謳歌しようと、暑い中、一日中遊びまわっています。(夏休みの宿題は大丈夫なのか?)

新年度になり、5ヶ月が過ぎようとしています。遅くなりましたが、たより「あしたば」の4号を、日頃からお世話になっている方々へお届けできる運びとなりました。しらかば子どもの家、しらかばベビーホームも、今年で5年目を迎えます。5年。思い返せばあつという間とも感じますが、長かったようにも感じます。まだまだ、発展途上にある当施設。今後も多くの人達のお力をお借りしつつも、日々、進化を続けていきたいと思ひます。

🌍施設長より🌍

「空気を読め」

施設長 佐藤 健



以前「空気を読め」という言葉が一時期はやりました。それまでは日本人の傾向としては割とうまく「読んで」立ち回っていたのではないかと私は思っていたのですが、逆にどうもそれが日本人の欠点だとも言われていたようでした。その後「空気を読めない」世代が出てきて、今では「空気は読めるが、あえて読まない」で己の意見を言い、行動するというのも昨今あるそうです。

大人でも「空気を読む」行為が難しいのに、子どもだと尚更ではないでしょうか。しらかばの子どもたちもそこところは悪戦苦闘しており、よく子ども同士、あるいは子どもと職員等が大事な話をしている所に、割り込んできては注意を受けていることが多々あります。

■「松村君」 昔の話です。私は高校時代ろくろく勉強もせず、部活もちゃらんぽらんで遊びほうけて、大学受験に失敗し浪人することとなりました。当時東京都下に住んでいて、都内の予備校に通うこととなりました。当然予備校は大学合格を目標とするところですので、周りは全てライバルであり敵でもあるわけです。そのような環境の中で、同じ予備校に下町の三ノ輪から通っているとんかつ屋さんの息子さんで松村君という人と友達になりました。

■「そば」 松村君は食べ物屋さんの息子らしく出されたごはんは「一粒残さず」食べなさいと躰けられており、一緒に昼食を食べた時等いつもきれいに食べており、感心したものです。その松村君と食べ物の話になったとき、「そば」の話になりお互いどこそこの「そば」がうまいと、松村君はあそこの駅の立ち食いそばが山手線沿線の中で一番だ、私は家族で良く行く〇〇屋の打ち立ての「そば」はなかなかだ等といつか機会があったら行きたいねとなりました。

■「夏休み」 予備校生だった私と松村君には当然夏休みなどあるはずがありません。それでも授業の合間をぬって松村君が我が家へ遊びに来ることになりました。そこで前々から松村君と我が家に来たら〇〇屋のそば屋さんに行こう、この時期は冷やしおろしそばやとろろそばが楽しみだ等と話しておりました。

さて泊まりに来た日の翌日いよいよ昼食は例のそば屋さんに行くことになりました。そば屋さんまでは我が家から自転車で20分ぐらいの所にあり、私の運転で自転車の二人乗り(いけませんね〜)で行きました。真夏の暑い時期に二人乗りで20分はけっこう運転手はきついです。到着した頃には私は汗だく。それでもおいしいそばを松村君といっしょに食べられると思うと、疲れなどなんのその。そしていよいよ注文をとりに来た店員さんに私は「冷やしおろしそば」、そして松村君は「か ま あ げ う ど ん」松村君は自転車の後ろに乗っていただけなので、ちっとも疲れてないし、汗もかいていない。お店の中はよくクーラーが効いている。それでもお前〜ここは「そば」だろ〜「空気を読め」。

🌐新職員挨拶🌐

4月より新しい職員を迎えましたので、報告をいたします。

しらかば子どもの家所属



所属：女子寮あかね
保育士
平井 徳子



所属：女子寮あかね
児童指導員
小田 絢菜



所属：子どもの家調理
栄養士
岩本 理恵子

しらかばベビーホーム所属



保育士
後藤 朝美



保育士
宮本 美砂



保育士
鈴木 志保



児童指導員
渡辺 和子



看護師
望月 茉莉恵

🌐 入学お祝い会 🌐

今年は、4 名の新小学 1 年生。3 名の新中学 1 年生。2 名の新高校 1 年生がそれぞれ新しいステージへとステップアップしていきます。新小学生は、自分の背中よりも大きいランドセルを背負い（どちらかというと、ランドセルに背負われている感じがしますが）友達 100 人作りに励み、新中学生・高校生は、まだ着慣れない制服に袖を通し（少し、生意気な笑みを浮かべながら）部活動やアルバイトと、これまでにない多くの経験を積んでいくでしょう。4 月 4 日に行われた入学お祝い会では、そんな彼ら彼女らの門出を祝福して下さった、日頃よりお世話になっている後援会の皆様、お祝いの食事を用意して下さい、にぎり一丁の皆様。職員一同より、深くお礼を申し上げます。



後援会益子会長から記念品をいただきました



にぎり一丁さんがお寿司を握ってくれました



後援会は、小学生に図書カード・名入り鉛筆 1 ダース、中学生に名入りシャープペンシル、高等学校生に名入りシャープペンシル・ボールペンセットを贈って、お祝いをしています。

🌍 5 月 GW ピクニック 🌍

5月の大型連休。天気は快晴☀ お出かけにはもってこいの日です（^◇^）//
ピクニックに出かけましょう♪
幼児も一生懸命歩きましょう♪
浦賀の渡し船に揺られ、潮風は心地よく。



目的地は、観音崎公園。歩いて、船乗り、バス乗って。着いたらいっぱい遊びましょう！



🌍 小 学 校 運 動 会 🌍

5月の最終土曜日は、夏を思わせる日本晴れ。子ども達のやる気に呼応するように、気温も上がり、絶好の運動会日和。1年生は初めての運動会、6年生は小学校最後の運動会。みんなこの日のために、一生懸命練習してきました。子ども達の一生懸命さに比例して、汚れる体操服。それを毎日洗濯する日々とも、今日でお別れです。練習してきたすべてを出しつくし、燃えろ、しらかばっ子達！！



←1年生のかわいいダンス♡



6年生、迫力の組体操▲



職員も、ハッ！！

🌐神児研卓球大会🌐

6月7日、神奈川県児童福祉施設職員研究会（神児研）主催の卓球大会に参加し、見事、小学生の部で参加した、6年生男子が準優勝に輝きました。神児研主催のスポーツ大会において、しらかば子どもの家初の表彰台を経験することができました。おめでとう！！



←彼がファイナリスト。惜しくも決勝で敗退。しかし、しらかば初の表彰へ



←女の子も頑張った！



←職員とのダブルス。足をひっぱっているのは、果たしてどちらか（笑）！？

参加した全員が1ヶ月前から大会に向けて、一台しかない卓球台を、交代しながら使って一生懸命練習に励みました。

🌐入所児童概況🌐

（しらかば子どもの家）

・男女別入所児童数

	男児	女児
子ども園	2	2
幼稚園	1	2
小学生	9	10
中学生	5	2
高校生	3	3
計	20	19

・児童相談所別入所児数

	男児	女児
横須賀	10	16
横浜北部	1	
横浜南部	2	1
川崎	2	
相模原	5	2
計	20	19

平成27年7月31日現在

（しらかばベビーホーム）

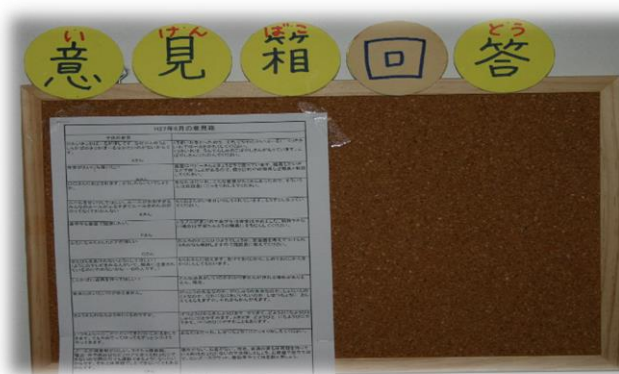
・男女別入所児童数

男児	14
女児	5
計	19

平成27年度7月31日現在

🌍 人権への取り組み 🌍

しらかば子どもの家では、今年度より「人権委員会」を立ち上げ、子ども達の日頃、言いづらい悩みや意見に耳を傾け、人権を守ることに力を入れています。



月に一度、佐藤施設長が意見箱を確認し、意見があれば回答掲示板で、真摯に回答を行います。また、個別での対応も行っています。

🌍 あしたば基金で支援開始【後援会】 🌍 小5，6年生の6名を学習塾へ

後援会長 益子 健一

平成27年度の総会も無事終了し、多くの方々から会費（寄付）の入金をいただきありがとうございます。しらかば子どもの家・しらかばベビーホーム後援会の活動は5年目を迎え、皆様からの会費（寄付）を積み立ててまいりました、あしたば基金も445万円（平成27年3月31日現在）になりました。

この基金の活用は当初、子どもたちが施設を旅立つときの支援を主な目的としていましたが、不安なく卒園し社会に出るためには入園中の支援が重要であると思います。

そこで、今年度より基金を活用し卒園時の自立支援のほか、入園児の学習支援、自動車運転免許証等資格取得支援、その他の支援として私立高校、大学等へ進学する場合の支援などを実施してまいります。

さっそく8月の後援会役員会で、小学5年生1名と小学6年生5名に対し、通塾費用を支援することを決めました。

全ての入園児に平等な支援を継続的に実施するには多くの浄財が必要となります。これからも多くの方々のご協力をいただき、子どもたちが健やかに自立した人生を送れるように支援してまいります。皆様のますますのご支援をお願い致します。

編集後記

発行がいつもいつも遅くなり、申し訳ありません。「しらかば子どもの家」、「しらかばベビーホーム」の子ども達は、日々元気に成長しており、そのことが少しでも、たより「あしたば」を読んでもくれた皆様に伝わればよいと、広報係一同、頑張っております。一応年3回の発行を目指して作成を続けております。次回は、10月11日に予定しております、「あしたば祭」の案内ができればいいと思います。今年も残り2号ほどお付き合いいただきたく、よろしくおねがいします。

—編集担当— 田畑・相田

社会福祉法人誠心会

しらかば子どもの家・しらかばベビーホーム 〒239-0826 横須賀市長瀬 3-3-1

しらかば子どもの家・しらかばベビーホーム後援会 TEL：046-874-5900・5901

FAX：046-874-5902

2015（平成27）年8月20日発行